

~共感が生まれ、多様な人が集まり、成長にこだわるコミュニティの形成を目指す~



くさなぎについて考える 1DAYプログラム 実施レポート

主催：一般社団法人草薙カルテッド 共催：株式会社アルバイトタイムス



■ 実施目的

学生や社会人が、互いの想い(ビジョン)に触れられる機会を日常にしていく

関わる皆様が求めている事



学生

いろんな世代の人と話してみたい
就活以外で社会人と話せる場がほしい
学生時代に自信をもてる経験がしたい



企業

採用活動以外での学生との出会い
異なる環境(業種)の人と話す機会
地域貢献活動



地域団体

年齢問わず活動をもっと知ってほしい
活動に加わってくれる人を増やしたい

■ 主催団体：一般社団法人草薙カルテッド



草薙地区エリア価値向上を目指し、教育機関や地域・行政・企業と連携をしプロジェクトの設計や支援を行っています。

産学官民が集まる「コラボレーションスペースTakt」の運営をおこなっており、年間で200名近い学生と接点を持ちながら、活動を行っており、そのノウハウを活用して、企画・運営を行います。



イベント概要

現役大学生と
卒業生で作った

大学生向け/ くさなぎについて考える 1Dayプログラム

参加無料 友達との参加OK 実施結果がレポートになる 他大学の学生と出会う 1~4年生まで参加可能

大学生の通学路としても賑わう草薙地域
街歩きやインタビューを通じて
改めて街の魅力について一緒に考えませんか？

1日のスケジュール

- 1 草薙を知る
活動する人から
草薙の話を聞く
- 2 地域を考える
私の理想の
地域を考える
- 3 活動を知る
草薙のまち歩き
インタビュー
- 4 振り返り
感じたことを
共有

【日時】令和6年2月28日(水)
【時間】10:00~19:00
無料懇親会を用意します(18:00~19:00)
【場所】コラボレーションスペースTAKT
(静岡市清水区草薙1-8-18 3F)
【定員】20人
【費用】無料 ※昼食は各自用意をお願いします
【服装】自由(動きやすい服や靴)

申込・詳細はこちら

主催 一般社団法人草薙カルテッド 共催 株式会社アルバイトタイムス
お問合せ メール: info@kusanagiculted.or.jp 電話: 070-1616-4055(担当/小林)

タイトル：くさなぎについて考える1Dayプログラム

自分の理想の地域を考え、実際に地域で活動をする団体に取材したり、他の参加者とディスカッションを通して、さらに自分の考えを深めていく大学生と社会人ごちゃまぜの1DAYのプログラム。

【日時】令和6年2月28日(水)

【時間】10:00~19:00

【場所】コラボレーションスペースTAKT
(静岡市清水区草薙1-8-18 3F)

【定員】大学生20人 社会人10名

【費用】無料

【服装】自由(動きやすい服や靴)

【主催】一般社団法人草薙カルテッド

【共催】株式会社アルバイトタイムス

取材協力先



有度生涯学習交流館

児童館も併設していることから、親子や子どもたちが自由に集い、遊び、交流ができる楽しい空間です。



谷田自治会

清水区谷田に住んでいる皆さんと、地区運動会や夏祭り、防災訓練など楽しく活動しています。現在は能登半島地震の義援金受付も行っていきます。



草薙商店会

「居心地の良い歩きたくなる草薙商店街通り」を目指しています。数多くの店舗が立ち並び、学生も多く集まる活気ある商店会です。



有度第2小学校PTA

保護者と教師が協力し合って子供たちがよりよい学校生活を送れるように日々頑張っています。学校だけでなく地域の皆様とのつながりも大切に活動中。



草薙カルテッド

草薙地区のエリアマネジメント団体。近隣大学とも連携しながら賑わい創出や、学びの実践の機会を作る。



話題提供のみ

地域コラボプロジェクト

草薙を中心に地域活性化活動を行っている学生団体です。草薙地域が学生にとってより住みやすい街になるよう、地域と学生とのつながりを支えています。

当日の様子

午前

自分自身の理想の街を考える



10:00

オープニング

この企画への想いや目的・注意事項等を説明しました。推奨する行動は「Yes, and」「難しいは使わない」「記憶<記録」「リアクションを大事に」その後、円になって参加者全員で自己紹介を行いました。

違っていいことを
楽しもう！



10:40

きっかけは
まちに関わって
苦い経験から



草薙地区を知ろう！

学生の頃から草薙のまちづくりにかかる事務局メンバーから、草薙地区の概要や、関わり続ける理由、活動内容等説明をいただきました。現在、学生団体として草薙地域の活性化のために、活動する学生にも活動紹介をいただきました。

11:00

理想の街について考えよう

この街にあるもの、足りないものをグループで話し合いながら、どんな街にしていきたいか？を考えました。



11:50

お昼ご飯

事務局で調理師免許を持ったスタッフがパンを作ってきてくれました。

午後

取材を通じて、考えを深め共有する



13:30

地元の団体へ取材

全部で5つの団体の中から、自分が話を聞いてみたい先を選択し、グループを組みました。普段話せないような自治会長や、PTA会長さんなどの話を聞いて、自分が理想とする地域に何が足りていないのか？という視点も持ちながら取材を行いました。

どんな想いで
やっているか
というと…



16:30



僕の
理想の街は…

それ
いいですね！



理想の街を考え直す

午前中に考えた理想の街。話を聞く中で自分の変化があったのか、自分が理想とする街に対して、私(所属する団体)ができることはなにか？という視点で考え、グループで共有を行いました。あくまでグループで1つの結論を出すのではなく、自分の考えをブラッシュアップする時間としました。

18:00

終了 & 懇親会

長いようで短かった1日も終わり、地元の飲食店のご飯を囲んで懇親会を行いました。懇親会には取材先の方も来ていただいたり、会の中で話せなかった人とも、交流を広げる時間となりました。

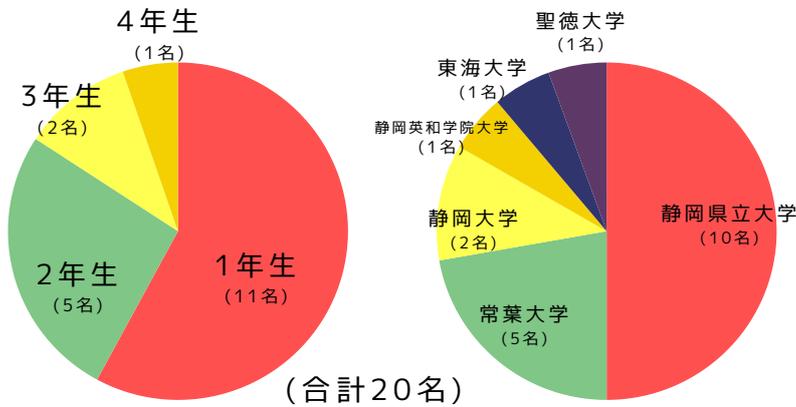
何食べようかな

遅くなりましたが、
初めまして！



参加者のデータとフィードバック

■ 大学生参加者属性

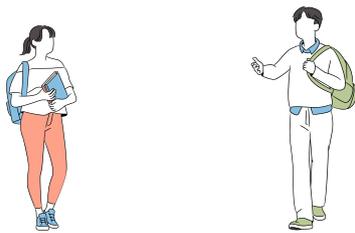


■ 社会人参加者

株式会社アルバイトタイムス	5名
静岡ガス株式会社	1名
株式会社LEAPH	1名
株式会社静岡銀行	1名
セブンセンスグループ	1名
トヨタユニテッド静岡株式会社	1名

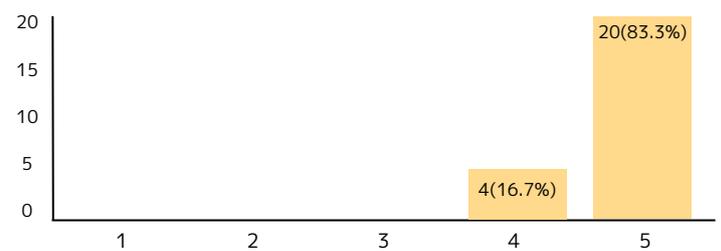
(合計10名)

アンケート結果



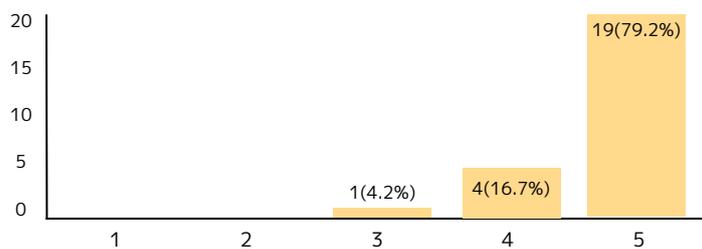
Q1. イベント中の説明や案内はわかりやすかったですか？

24件の回答



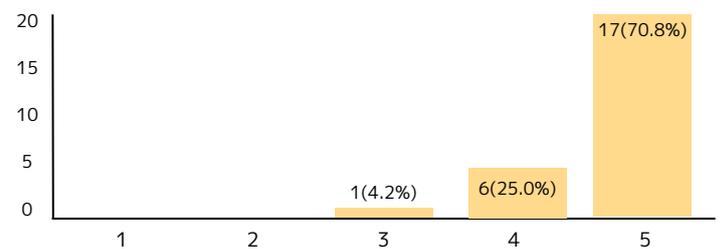
Q2. イベント参加によって地域やまちについて理解や関心は高まりましたか？

24件の回答



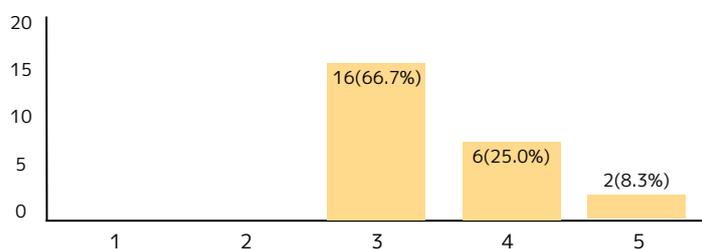
Q3. イベントが予想以上に充実していたと感じましたか？

24件の回答



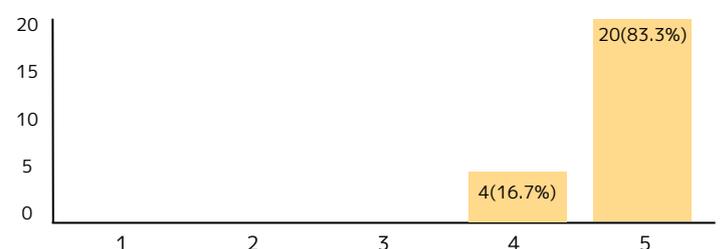
Q4. イベント中の軽食や休憩への配慮は十分でしたか？

24件の回答



Q5. イベント全体の満足度を1から5で評価してください。

24件の回答



参加者のデータとフィードバック

Q6. イベント参加後に感じた地域やくさなぎへの興味や関心の変化 (一部抜粋)

- ・ 学生と社会人をつなげる役目に自社がなれるのではないかと感じた。
- ・ 高いレベルや多くを求めているわけではなく、目指す方の多くが、草薙に関わる方の共助で実現できることだと分かりました。今までよりもより身近に感じることができました。
- ・ 草薙で活動している方が何かしらの不満を抱えているかと思っていたが、内心感じつつ理解しようと努力しながら活動している感じを見て、印象が大きく変わった。
- ・ 今後普通に生活していたら出会えなかったであろう、PTA会長さんに出逢えて、草薙への熱い想いや、普通の小学生と共に行っている地域活動について、知ることができたのが一番印象的で、今後もっと中学生までの子どもや、高齢者の方々と関わっていきたいと思いました。
- ・ 新しいことに取り組んでいるというイメージはあったけれども、具体的にどんな人がどんな活動をしているのか理解していなかったので、地域の方々のお話を聞いて、それらが具体化されこれからもどんどん発展していくような感じがしました。そして、自分もその中で関わっていきたいと思いました。
- ・ 様々な想いを持っている方がいらっしやった。地域に潜む様々な想い・野望。それに触れることで、地域がただの景色・通り道から可能性や想いのある面白い場所へと変わっていく気がした。

Q7. 1日やってみての感想を教えてください。(一部抜粋)

- ・ 疲れたけど楽しかった。とても勉強になった。自分の中の考え方が変わったので、キャリアに活かしたいと思う。
- ・ 普段学生の方と接する機会が少なく、フレッシュな質疑応答を聞くことができました。定期的にこのようなイベントに参加し、自身の柔軟性を鍛えたいと考えます。
- ・ 地域をよくしたいという意欲のある方々とお話することができて、刺激を貰えた。1日を通して、話し合いや質問の仕方などを考えることにとても頭を使った。
- ・ 草薙という地域を知ってみたい、関わっていきたいという強い気持ちが伝わり、嬉しかったし、見習いたい。
- ・ 仕事から離れ、色んな人の視点をいただけた良い機会になりました。学生の斬新な意見や、地域の方々がどんな悩みに直面しているのか、1企業、個人として考えさせられるものがありました！
- ・ 大学生と話して、自分の大学生時代と比較して、こんなにしっかり考えて行動していて刺激を受けたと同時に、自分自身も今からでもしっかり行動しようと思いました。また、社会人として、会社をうまく利用するというか、社会人としてまた学生とは違った視点、アプローチができるかなと思った。
- ・ インタビューをお受け頂いた方だけでなく、聞き手側として同じグループで参加した学生同士や社会人の方々と話すことで、互いの普段取り組んでいる活動などから発見できることも多かったです。

＼当日の様子が動画にまとめられました！



大学生で
撮影・動画編集を
行いました。



制作・編集：学生団体「RE SHIZUOKA」
神谷涼介・針山大輝

時間：4分23秒

URL：<https://youtu.be/kswfSDi46kA>

当日使用した資料

●ワークシート

●取材先団体紹介



参加者へのお土産



地元のお店
竹家(和菓子店)の
くさなぎ君くん饅頭



それぞれの振り返りを
まとめた個人レポート
(事務局で人数分作成)

企画にご協力いただいた皆様、そしてご参加いただいた皆様に、心から感謝の意を表します。皆様のおかげで、この企画の実施にいたることができました。
ご支援、ご参加いただいたことに深く感謝申し上げます。

